

兵庫県産水棲甲虫目録(1)・

高橋 寿郎

当初文献目録から拾った記録のみを集めて仮目録としてまとめようと考えたが、折角の機会であるので文献の記録のみならず、筆者の採集品もつけ加えた現時点でわかっている兵庫県産水棲甲虫目録としてまとめた。即ち、記録の[]の中に記されているのが文献からの引用であり、()の中のもの筆者の採集品で、1ヶ所で多くの採集例のあるものは1例のみを掲げて他は etc. で省略してある。これら筆者の採集標本は原則として県立人と自然の博物館で保管されている。各種について必要のある種についてはその分布、産出状況についてコメントを入れるようにした。

本文作製については多くの方々御教示、御支援を頂いている。一々御芳名は記さないが厚く御礼申しあげる。

かなり長文になるので分割発表とする。

Family Haliplidae コガシラミズムシ科

1. *Haliplus eximius* CLARK, 1863

キイロコガシラミズムシ

河野広道・神谷一男によってヒョウゴコガシラミズムシ *Haliplus hiogoensis* KONO et KAMIYA, 1931 が神戸、西宮産で記載されている(1931)。佐藤正孝によると(甲虫ニュースNo. 65, 1984)本種と何等差異を認めずとある。したがって本種と同一種に扱われている。

分布は広いようであるが神戸並びにその近傍での産は次第に数が少なくなり、絶滅に追いかけていられるのではと考えられる。

産地。伊丹市[谷口, 1944]。西宮市甲東園[KONO et KAMIYA, 1931]。神戸市[谷口, 1944]。山の街(2

exs., 1. X. 1956, etc.), 白川(6exs., 23. XI. 1956), 多井畑[谷口, 1944]。三木市大村(1ex., 10. V. 1990)。美囊郡吉川町(1ex., 4. V. 1992)。氷上郡[山本, 1952]。

2. *Haliplus japonicus* SHARP, 1873

クビボソコガシラミズムシ

次記チビコガシラミズムシに似ているが、一般的には少ない種とされている。神戸市内では割合産したが現在ではどうなっているか、あまり北の方での記録を知らない。

産地。尼崎市[谷口, 1944]。西宮市武庫川[大倉, 1955]。神戸市[谷口, 1944]。山の街(2exs., 1. X. 1956, etc.), 白川(6exs., 23. XI. 1956), 多井畑[谷口, 1944]。三木市大村(1ex., 10. V. 1990)。美囊郡吉川町(1ex., 4. VI. 1992)。氷上郡[山本, 1952]。

3. *Haliplus minutus* TAKIZAWA, 1931

チビコガシラミズムシ

前記クビボソコガシラミズムシに似るが、さらに小さい種で佐藤正孝によると(1985)北海道には普通ではあるが本州ではほとんど記録がないとある。神戸及びその他の記録はいずれも古いが、はたして現在分布しているのかどうか再調査の必要はありそうである。

産地。尼崎市[谷口, 1944]。神戸市武庫郡, 本山村, 多井畑[谷口, 1944]。西宮市武庫川[大倉, 1955]。

4. *Haliplus ovalis* SHARP, 1884

ヒメコガシラミズムシ

普通に見られる種である。

産地。尼崎市[谷口, 1944]。伊丹市昆陽池[大倉, 1955]。西宮市瓦木, 甲陽園[谷口, 1944]。神戸市山の街(1ex., 9. X. 1955), 多井畑(1ex., 21. VII.

1955) [谷口, 1944], 道場 (lex., 13. IV. 1974). 高砂市高砂 [TAKIZAWA, 1931]. 小野市来住町 (lex., 30. V. 1991). 龍野市神岡町 (lex., 14. IX. 1988). 氷上郡 [山本, 1952, 1958].

5. *Haliphus sharpi* WEHNCKE, 1880

マダラコガシラミズムシ

あまり多くない。古く *Haliphus tsukushiensis* YOSHIMURA なる学名で記録されたものはこの種に当る(地名の所に*印をつけた)。

産地。川辺郡猪名川町木間生* [仲田, 1979, 1982]. 西宮市* [大倉, 1955]. 神戸市本山村* [谷口, 1944]. 北区八多町屏風 (lex., 23. VII. 1993). 美褒郡吉川町奥山 (lex., 17. V. 1986). 氷上郡* [山本, 1958].

6. *Peltodytes intermedius* (SHARP, 1873)

コガシラミズムシ

分布も広く普通に産する種である。

産地。洲本市三熊山 [久松, 1973]. 川辺郡猪名川町木間生, 内馬場 [仲田, 1982]. 川西市大和 [仲田, 1978, 1982]. 伊丹市 [谷口, 1944], 昆陽池 [大倉, 1955]. 尼崎市 [谷口, 1944], 西宮市 [谷口, 1944]. 宝塚市 (6exs., 20. IV. 1956), 売布が丘, 大原野 [芦田, 1992]. 神戸市 [谷口, 1944], 山の街 (6exs., 9. X. 1955, etc.), 藍那 (2exs., 26. VIII. 1993), 白川 (1 ex., 23. XI. 1956), 多井畑 [谷口, 1944], 北区岩谷峠 (lex., 20. XI. 1981), 八多町屏風 (4exs., 22. VII. 1993). 美褒郡吉川町 (2exs., 2. VIII. 1986, etc.). 小野市来住町 (lex., 30. V. 1991). 氷上郡 [山本, 1952, 1958]. 出石郡但東町小谷 [高橋, 1963]. 養父郡氷の山 (3exs., 25. VII. 1959).

Family Phreatodytidae ムカシゲンゴロウ科

日本に固有の科でムカシゲンゴロウ属 *Phreatodytes* のみを含む。一生を地下水中で生活する。幼虫はムカシゴミムシ類のものに似ている。

1. *Phreatodytes relictus* S. UENO, 1957

ムカシゲンゴロウ

地下水中に生息する。森, 北山による説明によると(1993)飼育下の観察ではほとんど泳げず, 底を極めてゆっくりと歩くのみとある。呼吸のため水面まであがることもなく, おそらく水中の溶存酸素を利用しているものと思われるとある。

現在, 兵庫県と京都府のみから知られているにすぎない。四国と九州で未記載種が1種ずつあるとのこと。

産地。相生市, 姫路市太子町 [上野, 1957. 中根, 1959, 1963. 阪口, 1981. 佐藤, 1985]. 姫路市飾西 [森, 北山, 1993].

Family Noteridae コツブゲンゴロウ科

1. *Canthydrus palitus* (SHARP, 1873)

ムツボシツヤコツブゲンゴロウ

地域変異・個体変異が多く美しい種である。産地は局地的であるが生息地での個体数は多い。池沼の浅瀬の植物の多い水域に一年中見られるが, 特に夏期に多くなると。

兵庫県下での記録はそれ程多くない。播磨平野の池沼の減少でわりと出会いが少なくなっているのではないかと考えられる。

産地。Hiogo [SHARP, 1873]. 神戸市多井畑 (5exs., 21. VII. 1955) [大倉, 1955], 垂水 [関, 1945]. 高砂市高砂 [TAKIZAWA, 1932], 加西市青野ヶ原 [森, 北山, 1993].

2. *Neokydrocaptus* sp.

ムモンチピコツブゲンゴロウ

兵庫県加西市青野ヶ原のジュンサイの繁茂する池の岸辺の草間より2個体を得られただけとのこと。学名もまだ与えられていない(1993年現在)。和名は森, 北山氏によって与えられた(1993)。

産地。加西市青野ヶ原 [森, 北山, 1993].

3. *Noterus japonicus* SHARP, 1873

コツブゲンゴロウ

平地の池沼、湿地、鹿田などの特に植物の多い富栄養な水域に生息し、分布も広く兵庫県でも広く分布している。

産地。宝塚市大原野[芦田, 1992]。西宮市盤滝(1ex., 28. V. 1987)。芦屋市[関, 1945]。神戸市押部谷町木見(1ex., 15. IX. 1980)。北区八多町屏風(6exs., 22. V. 1993)。多井畑[関, 1945]。美穂郡吉川町(2exs., 19. IX. 1985)。吉川町奥山(3exs., 5. VI. 1986, etc.)。出石郡但東町小坂[高橋, 1965]。

Family Dytiscidae ゲンゴロウ科

Subfamily Hydroporinae ケシゲンゴロウ亜科

1. *Leiodytes frontalis* (SHARP, 1884)

マルチビゲンゴロウ

池沼、放棄水田などの草本植物の多い浅瀬に生息し古くはわりと見ることが出来たが、最近なかなかお目にかかれなくなったように思われる。冬季にも得られる種である。

産地。宝塚市内(2exs., 22. IV. 1956, etc.)。神戸市本山町, 多井畑[関, 1945]。三木市細川(1ex., 13. IX. 1985)。加西市青野ヶ原[森, 北山, 1933]。

2. *Guignotus japonicus* (SHARP, 1873)

チビゲンゴロウ

水田、湿地、荒地の水たまり、池沼などの止水から流水のよどみなどにも見られる。成虫で越冬する。ごく普通のゲンゴロウである。県下の分布も広く産地も多い。

産地。洲本市三熊山[久松, 1973]。川辺郡猪名川[関, 1945]。川西市大和, 笹部[仲田, 1978, 1982]。伊丹市[河上, 1984]。宝塚市(2exs., 23. IV. 1956, etc.)。香合新田[芦田, 1992]。神戸市本山村, 垂水[関, 1945]。山の街(6exs., 9. X. 1955, etc.)。白川(1ex., 23. IV. 1956)。谷上(2exs., 23. VIII. 1979)。太山寺(1ex., 6. V. 1957)。三木市細川(1ex., 13. IX.

1985)。加西市畑(8exs., 29. VI. 1974)。小野市来住町(6exs., 30. V. 1991)。加東郡東条町森(1ex., 11. V. 1986)。社町三草(4exs., 22. V. 1989)。美穂郡吉川町(1ex., 2. VIII. 1985, etc.)。龍野市神岡町(1ex., 8. IX. 1968)。多紀郡篠山町雨石山[林ほか, 1995]。氷上郡[山本, 1952, 1958]。出石郡出石町寺坂[高橋, 1963]。豊岡市内[高橋, 1975]。養父郡水の山(2exs., 27. VII. 1956, etc.)。美方郡扇の山[辻, 1963。辻, 岸田, 1972]。

3. *Hydrovatus acuminatus* MOTSCHULSKY, 1859

コマルケシゲンゴロウ

池沼の浅瀬や湿地、放棄水田などの植物の豊富な水域から得られる。産地は局地的のようで、県下の分布もあまり知られていない。

産地。宝塚市大原野松尾[芦田, 1992]。加西市青野ヶ原[森, 北山, 1983]。氷上郡[山本, 1952, 1958]。

4. *Hydrovatus bonvouloiri* SHARP, 1882

オオマルケシゲンゴロウ

池沼の浅瀬や湿地、放棄水田などの植物の豊富な水域から得られているが、分布が局地的で個体数も少ないとある。兵庫県下での記録は次の地点が知られているだけである。

産地。神戸市北区大沢町[阿部, 神奈川博, 1995]。

5. *Hydrovatus subtilis* SHARP, 1882

マルケシゲンゴロウ

池沼の浅瀬や湿地、放棄水田などの植物の多い水域から得られるが、産地は局地的で個体数も多くない。県下の記録も少ない。

産地。川辺郡猪名川町木間生, 内馬場[仲田, 1979, 1982]。加西市青野ヶ原[森, 北山, 1993]。出石郡出石町[高橋, 1965]。

6. *Hydrovatus yagii* KITAYAMA, MORI et MATSUI,

1993

ヤギマルケシゲンゴロウ

本種は加西市の丘陵地の大きな池の浅瀬で植物の豊富な水域から、多くのマルケシゲンゴロウやコマルケシゲンゴロウ、ムツボシツヤコツブゲンゴロウなどの小型種とともに得られたもので、初夏には個体数も多いとある。産地がこの地域以外南西諸島(奄美諸島、石垣島、西表島)にのみ知られているといった大変局地的で変わった産地状況である。もっと他にも産地があるのかも知れない。

7. *Hyphydrus japonicus* SHARP, 1873

ケシゲンゴロウ

池沼、水田、湿地などの止水域に広く普通に見られ、灯火にも飛来する。県下でも広く分布し普通に得られる。

産地。川辺郡猪名川[関, 1945]、猪名川町木間生[仲田, 1979, 1982]、川西市大和[仲田, 1978, 1982]、伊丹市昆陽池[大倉, 1955]、宝塚市玉瀬、充布が丘[芦田, 1992]、西宮市武庫川[関, 1945]、甲山[神奈川博, 1995]、Hiogo[SHARP, 1873]、神戸市住吉[関, 1945]、鳥原(1ex., 30. VIII. 1952)、山の街(1ex., 5. V. 1955, etc.)、妙法寺(1ex., 23. V. 1979)、多井畑(5exs., 21. VIII. 1955)、白川(3exs., 23. XI. 1956, etc.)、押部谷町木見(6exs., 15. IX. 1980)、北区大沢町[阿部, 神奈川博, 1995]、高砂市[TAKIZAWA, 1933]、三木市口吉川笹原(7exs., 26. IX. 1986)、三木山(3exs., 28. V. 1992)、美寝郡吉川町(3exs., 2. VII. 1985)、奥山(1ex., 8. V. 1986, etc.)、小野市来住町(2exs., 12. IX. 1991)、加西市青野ヶ原[森, 北山, 1993]、多紀郡雨石山[林ほか, 1995]、氷上郡[山本, 1952, 1958]、出石郡但東町赤野[高橋, 1963]、美方郡扇ノ山[辻, 1964. 辻, 岸田, 1972]。

8. *Hyphydrus laeiventris* SHARP, 1882

ヒメケシゲンゴロウ

池沼、放棄水田、湿地などの止水域に生息するが、産地はかなり局地的で個体数は多くないとある。兵庫県下での記録は次の地点が知られているだけで調査不十分の種である。

産地。淡路島福良[阿部, 神奈川博, 1995]。

9. *Morimotoa phreatica* S. UENO, 1957

メクラゲンゴロウ

地下水中に生息し、井戸から得られている。採集がわりと難しいので産地がほとんど知られていないが、調査を詳しくやれば意外と広い分布を有するのかも知れない。現在のところ、姫路市、相生市の数カ所、他府県では京都府で嵯峨が知られているにすぎない。

産地。揖保郡太子町矢田部、姫路市、相生市[森, 北山, 1993]、姫路市、相生市両水源地、揖保郡太子町[三浦, 森本, 横田, 1956. 上野, 1957. 中根, 1959]、姫路市[佐藤, 1985]、姫路市西飾西[森, 北山, 1993]。

10. *Morimotoa phreatica miurai* S. UENO, 1957

ミウラメクラゲンゴロウ

この亜種も地下水中に生息し、井戸から得られている。分布が限定されている。

産地。氷上郡柏原町[山本, 1958. 中根, 1959]、柏原[佐藤, 1985. 阪口, 1981]。

11. *Neonectes natrix* (SHARP, 1884)

ゴマダラチビゲンゴロウ

清流の石の多い所に見られる。かなり流れの速い膝くらいの深さのところでも得られているとのこと。分布は局地的のようで、県下の分布は次の地点が知られているのみである。

産地。氷上郡佐治[山本, 1958]。

12. *Nipponhydrus flavomaculatus* (KAMIYA, 1938)

キボシゲンゴロウ

低山地～山地の清流に生息する。本流岸辺の岩影など流れの緩やかな水域や、よどみの石の下、本流に流れ込むきわめて小さな支流の石や落ち葉の下から採集されるとのこと。

分布は局地的で個体数は一般に少ない。県下で

もあまり産地が知られていない。

産地。西宮市武庫川[関, 1944, 1945]。神戸市北区道場[森, 北山, 1993]。氷上郡柏原川[山本, 1952, 1958。佐藤, 1958]。

13. *Nebrioporus nipponicus* (TAKIZAWA, 1933)

ヒメシマチビゲンゴロウ

清流に生息する。従来コシマチビゲンゴロウ *Potamonectus hostilis* (SHARP, 1884) の学名で知られていた種は九州南部にのみ分布している種であり、シノニムとして取り扱われていた上記学名の種が明らかに区別出来、本州、四国に分布している種であるとされた(森, 北山, 1993)。県下の分布も広いのではないかと思われる。

産地。淡路島[森, 北山, 1993]。西宮市武庫川[大倉, 1955。関, 1945]。仁川(1ex., 21. X. 1956)。神戸市瓦木村逆瀬川[関, 1945]。加西市畑(1ex., 23. VI. 1974)。

Subfamily Laccophilinae ツブゲンゴロウ亜科

14. *Laccophilus difficilis* SHARP, 1873

ツブゲンゴロウ

池沼、湿地、水田、放棄水田などの止水に見られ灯火にもよく飛来する。成虫で越冬。県下にも広く分布している。

産地。洲本市三熊山[久松, 1973]。川西市見野、大和[仲田, 1978, 1982]。伊丹市[河上, 1984]。宝塚市売布が池、香合新田[芦田, 1992]。神戸市武庫村、多井畑、垂水[関, 1945]。鳥原(1ex., 30. VII. 1951)。山の街(28exs., 3. X. 1955, etc.)。道場(2exs., 23. XI. 1956)。

広野(2exs., 15. IV. 1956)。

白川(2exs., 13. IV. 1956, etc.)。

多井畑(10exs., 21. VIII. 1956)。

下谷上(3exs., 23. VIII. 1979)。

押部谷(2exs., 15. IX. 1980)。

岩谷村(2exs., 20. XI. 1981)。

藍那(5exs., 26. VIII. 1993)。

大沢町[神奈川博, 1995]。

高砂市高砂[TAKIZAWA, 1932]。

三木市細川中(1ex., 13. IX. 1985)。

三木山(1ex., 28. V. 1992)。

美濃郡吉川町

(1ex., 2. VIII. 1985)。

奥山(2exs., 8. V. 1986, etc.)。

加西市畑(2exs., 29. VI. 1974, etc.)。

多紀郡雨石山[林ほか, 1995]。

氷上郡[山本, 1952, 1958]。

出石郡出石町松ヶ枝[高橋, 1963]。

豊岡市櫻町[高橋, 1975]。

城崎郡日高町知見[高橋, 1975]。

美方郡扇ノ山[辻, 岸田, 1972]。

15. *Laccophilus flexuosus* AUBE, 1838

ナミスジツブゲンゴロウ

南西諸島から台湾、中国から東南アジアにかけて広く分布している種である。Kobe の記録が BRANCUCCI によってされている(1983)。

中根猛彦博士がのべられているごとく(1991)神戸産はシャープツブゲンゴロウを誤って記録したのではないかと考えられる。

産地。神戸[BRANCUCCI, 1989]。

16. *Laccophilus kobensis* SHARP, 1873

コウベツブゲンゴロウ

種名にあるように神戸原産種である。低地の池沼、湿地、放棄水田などの水域に生息するが、あまり普通に見られる種では無い。最近では減少しているのではないだろうか。

産地。宝塚市内(1ex., 19. IX. 1958)。

神戸[SHARP, 1873]。

武庫村[関, 1945]。

明石市。

高砂市[TAKIZAWA, 1932]。

17. *Laccophilus lewisius* SHARP, 1873

ルイスツブゲンゴロウ

低地の池沼、湿地、放棄水田などの水域に生息する。広く分布しているようである。

産地。洲本市三熊山[久松, 1973]。

伊丹市昆陽池[大倉, 1955]。

宝塚市内(18exs., 22. IV. 1956)。

神戸[SHARP, 1873。関, 1945]。

多井畑(9exs., 21. VII. 1955)。

太山寺(1ex., 6. V. 1957)。

下谷上(1ex., 23. VIII. 1979)。

垂水(1ex., 10. V. 1985)。

伊川谷前開(1ex., 19. V. 1988)。

高砂市高砂[TAKIZAWA, 1932]。

三木市口吉川町笹原(5exs., 26. IX. 1986)。

美濃郡

吉川町奥山(3exs., 17. V. 1986). 加西市青野ヶ原[森, 北山, 1993]. 龍野市神岡町(1ex., 14. IX. 1988). 水上郡[山本, 1958]. 城崎郡日高町日置[高橋, 1975].

18. *Laccophilus sharpi* REGIMBART, 1889

シャープツブゲンゴロウ

湿地, 放棄水田, 池沼などの止水域に生息し, わりと普通に見られるし, 分布もかなり広い.

産地. 洲本市三熊山[久松, 1973]. 川辺郡猪名川[関, 1945]. 川西市大和, 笹部[仲田, 1978, 1982]. 伊丹市[関, 1945]. 西宮市広田山[大倉, 1955]. 神戸市白川(3exs., 23. XI. 1956, etc.), 妙法寺(1ex., 23. VI. 1979), 太山寺(1ex., 6. V. 1957), 多井畑(18 exs., 21. VIII. 1955)[関, 1945], 押部谷木見(2exs., 15. IX. 1980), 岩谷峠(2exs., 20. XI. 1981), 伊川谷前開(1ex., 19. V. 1988). 高砂市[TAKIZAWA, 1932]. 三木市細川中(1ex., 13. IX. 1985), 口吉川町笹原(2exs., 26. IX. 1986), 志染(2exs., 28. V. 1982). 美濃郡吉川町(1ex., 21. V. 1992). 加西市青野ヶ原[森, 北山, 1993], 畑(2exs., 29. VI. 1974, etc.). 小野市来住町(6exs., 30. V. 1991, etc.). 龍野市神岡町(1ex., 8. IX. 1988). 水上郡[山本, 1952, 1958]. 出石郡出石町[高橋, 1963].

Subfamily Colymbetinae ヒメゲンゴロウ亜科

19. *Agabus browni* KAMIYA, 1934

チャイロマメゲンゴロウ

ため池, 湿地などに見られるが, あまり個体数は多くない. 産地も比較的少ないように思われる.

産地. 神戸市山の街(1ex., 29. IV. 1957), 多井畑[関, 1945. 谷口, 1944]. 阪神地方[谷口, 1944]. 加東郡東条町森(2exs., 11. V. 1984).

20. *Agabus conspicuus* SHARP, 1873

クロズマメゲンゴロウ

ため池, 湿地などに数多く生息する.

産地. 神戸市白川(1ex., 23. XI. 1956), 藍那(2exs., 5. V. 1966), 多井畑[関, 1945]. 揖保郡新宮町福原(2exs., 10. V. 1992). 水上郡[山本, 1952, 1958]. 城崎郡香住町小原[高橋, 1976]. 養父郡氷の山[高橋, 1959].

21. *Agabus japonicus* SHARP, 1873

マメゲンゴロウ

普通種である. 一般に止水に生息するが, あらゆる水域に見られる.

産地. 西宮市武庫川[関, 1945]. 宝塚市香合新田[芦田, 1992]. Hiogo[SHARP, 1873]. 神戸市白川(1ex., 23. XI. 1956), 多井畑[関, 1945], 押部谷(1ex., 23. III. 1981), 広野(4exs., 15. IV. 1956), 長待山(1ex., 7. V. 1982), 芦谷溪谷(2exs., 5. VI. 1982). 三木市三木・志染(1ex., 28. V. 1992). 水上郡[山本, 1952, 1958]. 城崎郡来日山[高橋, 1976]. 日高町奈佐路(1ex., 30. V. 1986).

22. *Agabus optatus* SHARP, 1884

クロマメゲンゴロウ

本州では主に山地帯に産し, 点々と分布しているとのこと. 県下からは次の記録を知るのみである.

産地. 美方郡温泉町前[森, 北山, 1993].

23. *Copelatus japonicus* SHARP, 1884

セスジゲンゴロウ

おもに河川敷などの不安定な水域に生息する. この属のものは大変良く似ている種があり, その同定にあたっては♂交尾器によらなければならない. かなり分類の困難なグループである.

産地. 伊丹市[河上, 1984]. 神戸市[SATO, 1985]. 出石郡出石町小人[高橋, 1965]. 養父郡氷の山(1ex., 24. VII. 1955).

24. *Copelatus kammuriensis* TANU ET TSUKAMOTO,

1955

カムリセスジゲンゴロウ

若狭湾に浮かぶ京都府冠島から記載された。一般に大きな河川の河川敷や荒れ地の水たまりなどの不安定な水域に生息する。分布は局地的である。昼間にも飛翔していると。

県下の記録は次のごとくある。

産地。宝塚市安倉[小田中, 1994]。西宮市甲山[神奈川, 1995]。

25. *Copelatus parallelus* ZIMMERMANN, 1920

コセスジゲンゴロウ

きわめて稀な種で、大阪府の淀川と原産地の"摂津"での産が知られているだけである。

産地。兵庫摂津[♂, ZIMMERMANN, 中根, 1963, 1989]

26. *Copelatus teranishii* KAMIYA, 1938

テラニシセスジゲンゴロウ

かなり局地的に産が知られているようである。県下の記録も大変少ない。

産地。兵庫県[中根, 1989, 森, 北山, 1993]。神戸市本山[大倉, 1955]。

27. *Copelatus weymarni* BALFOUR-BROWNE, 1946

ホソセスジゲンゴロウ

大きな河川の河川敷や、荒れ地の水たまり、湿地などに普通に見られ、灯火にもよく飛来するとあるが、兵庫県下の記録は大変少ない。

産地。宝塚市大原野松尾[芦田, 1992]。豊岡市小田井[高橋, 1976]。

28. *Ilybius apicalis* SHARP, 1873

キベリクロヒメゲンゴロウ

ヨシなどが生えている比較的大きな池沼に生息していることが多い。灯火にも飛来すると。県下では東南部分に産が知られている。

産地。川西市平野[仲田, 1978, 1982]。伊丹市[河上, 1984]。宝塚市武庫川[関, 1945]。武庫川町[新家, 1988]。売布が丘, 南口2丁目[芦田, 1992]。

西宮市[大倉, 1955]。Hiogo[SHARP, 1873]。神戸市多井畑, 垂水[関, 1945]。藍那(1ex., 26. VII. 1993)。

29. *Platambus fimbriatus* (SHARP, 1884)

キベリマメゲンゴロウ

清流に生息する種であるが、県下での記録はかなり少ない。

産地。川辺郡神津村(軍行橋付近)[瀧口, 1933]。猪名川[関, 1945]。西宮市武庫川, 武庫村, 瓦木村[関, 1945]。氷上郡氷上町大岡[山本, 高橋, 1962]。

30. *Platambus pictipennis* (SHARP, 1873)

モンキマメゲンゴロウ

清流性のゲンゴロウで普通に見られるゲンゴロウである。

新成虫は4~5月に出現し、成虫で越冬する。

産地。川辺郡猪名川[関, 1945]。川西市見野, 笹部[仲田, 1978, 1982]。宝塚市武庫川[関, 1945]。大倉, 1955]。売布が丘, 玉瀬, 武庫川町[芦田, 1992]。西宮市甲陽園[関, 1945]。仁川(1ex., 21. X. 1956)。Hiogo[SHARP, 1873]。神戸市鳥原(1ex., 30. VI. 1950), 山の街(1ex., 9. X. 1955), 武庫村, 垂水[関, 1945]。北区道場[森, 北山, 1933]。揖保郡新宮町福原(1ex., 10. V. 1992)。氷上郡[山本, 1952, 1958]。出石郡出石町内町[高橋, 1963]。

31. *Rhantus erraticus* SHARP, 1884

オオヒメゲンゴロウ

主として湿地とか放棄水田など水深の浅い水域に多く見られる。あまり県下での記録が無い。

産地。三原郡八木養宜[藤富, 1995]。神戸市北区大沢町[北山, 1991]。美嚙郡吉川町(1ex., 26. VII. 1985)。

32. *Rhantus pulverosus* (STEPHENS, 1828)

ヒメゲンゴロウ

普通に見られる種である。成虫は1年中見られ、灯火にもよく飛来する。

産地. 洲本市安乎町, 先山[堀田, 1978]. 川辺郡猪名川[関, 1935]. 川西市一の鳥居, 笹部, 大和[仲田, 1978, 1982]. 伊丹市[河上, 1984], 昆陽池[大倉, 1955]. 宝塚市武庫川[関, 1935], 南口2丁目, 武庫川町[新家, 1988], 香合新田, 南口2丁目[芦田, 1992]. 神戸市住吉村, 本山村, 多井畑[関, 1935], 御影[関, 1933], 摩耶山(1ex., 21. VII. 1955), 山の街(1ex., 3. VIII. 1950, etc.), 広野(1ex., 19. IV. 1958), 押部谷町木見(7exs., 15. IX. 1980). 美穂郡吉川町奥山(1ex., 10. VI. 1986). 加西市畑(4exs., 23. VI. 1974, etc.). 宍粟郡波賀町上野[相坂, 1995]. 氷上郡[山本, 1952, 1958]. 出石郡出石町広原[高橋, 1963]. 豊岡市福田[高橋, 1975]. 養父郡水の山(1ex., 27. VII. 1956).

Subfamily Dytiscinae ゲンゴロウ亜科

33. *Cybister brevis* AUBE, 1838 クロゲンゴロウ
水生植物の生えた池沼, 放棄水田, 水田の溝などに生息する. わりと県下に広く分布している.

産地. 川辺郡神津村軍行橋附近[瀧口, 1933]. 尼崎市[関, 1945], 尼崎西南部[新家, 1991]. Hiogo [SHARP, 1873]. 神戸市御影[関, 1933], 武庫村, 多井畑, 谷上, 垂水[関, 1945], 山田村[大倉, 1955], 二十渉(1ex., 26. VI. 1955), 山の街(6exs., 5. V. 1955, etc.). 氷上郡[山本, 1958]. 出石郡但東町西谷[高橋, 1963]. 城崎郡日高町弓場[高橋, 1975]. 美方郡村岡町租岡[森, 北山, 1993].

34. *Cybister japonicus* SHARP, 1873 ゲンゴロウ
水生植物の生えた池沼や放棄水田, 湿地に生息, 以前はわりと普通に見られたが, 農薬, 圃場整備, 池沼の埋め立てや護岸などによって最近ではお目にかかることが少なくなって珍品の仲間になってきている.

産地. 尼崎市西南部[新家, 1991]. Hiogo [SHARP, 1873]. 神戸市御影[関, 1933], 武庫村, 一王山, 徳井, 多井畑, 谷上[関, 1945], 山田村[大倉, 1955], 山

の街(3exs., 5. X. 1955, etc.). 氷上郡[山本, 1952, 1958]. 出石郡但東町口藤[高橋, 1963]. 豊岡市堀川橋[高橋, 1975].

35. *Cybister lewisianus* SHARP, 1873

マルコガタノゲンゴロウ

水生植物の生えた比較的大きな池沼に生息するが, かなり稀な種のようなのである.

産地. 洲本市先山[堀田, 1978]. 伊丹市昆陽池[大倉, 1955]. 神戸市徳井, 多井畑[関, 1945].

36. *Cybister tripunctatus orientalis* GSCHWENDTER,

1931 コガタノゲンゴロウ

水生植物の生えた池沼, 放棄水田などに生息する. かつてはわりと見られたが現在では非常に少なくなっている.

産地. 伊丹市[関, 1945]. 宝塚市武庫川[関, 1945]. 西宮市広田山[大倉, 1955]. 神戸市御影[関, 1933], 武庫村[関, 1945], 山の街(1ex., 9. X. 1955). 氷上郡[山本, 1952, 1958]. 豊岡市三宅[高橋, 1976].

37. *Eretes sticticus* (LINNAEUS, 1767)

ハイイロゲンゴロウ

普通種である.

産地. 洲本市安乎町[堀田, 1978]. 川辺郡猪名川[関, 1945], 猪名川町日生ニュータウン[仲田, 1978, 1982]. 伊丹市[関, 1945, 河上, 1984]. 宝塚市武庫川[関, 1945], 南口2丁目[新家, 1988], 売布が丘, 南口2丁目[芦田, 1992]. 西宮市広田山[大倉, 1955]. Hiogo [SCHÖNFELDT, 1887]. 神戸市本山村, 徳井, 多井畑[関, 1945], 御影[関, 1933], 山の街(1ex., 9. X. 1955), 白川(1ex., 23. XI. 1956), 北区大沢[森, 北山, 1993]. 神奈川博, 1955]. 加西市畑(1ex., 27. VII. 1974). 飾磨郡家島[上田, 1981]. 氷上郡[山本, 1952, 1958]. 出石郡出石町堀橋[高橋, 1975]. 豊岡市幸町[高橋, 1975].

38. *Graphoderes adamsi* (CLARK, 1864)

マルガタゲンゴロウ

平地や丘陵地の休耕地、放棄水田、池沼などの水域に生息している。灯火にも飛来する。県下に広く分布、普通に見られたが最近はあまり見られなくなっている。

産地。川辺郡猪名川[関, 1945]。伊丹市昆陽池[大倉, 1955]。宝塚市武庫川[関, 1945]。Hiogo [SCHÖNFELDT, 1887]。神戸市谷上[関, 1945]、山の街(3exs., 5. V. 1955, etc.)。水上郡[山本, 1952, 1958]。出石郡但東町畑山[高橋, 1963]。豊岡市福田[高橋, 1975]。城崎郡松ヶ枝[高橋, 1975]。養父郡氷の山(1ex., 25. VII. 1955)。

39. *Hydaticus bowringi* CLARK, 1864

シマゲンゴロウ

かなり広い範囲に分布しているが個体数は必ずしも多くない。特に最近はお目にかかるのが少なくなったように思われる。

産地。川辺郡猪名川[関, 1945]、猪名川日生ニュータウン[仲田, 1978, 1982]。川西市一庫[仲田, 1978]。伊丹市[関, 1945]、昆陽池[大倉, 1955]。宝塚市武庫川町[新家, 1988]、売布が丘、玉瀬、武庫川町[芦田, 1992]。西宮市武庫川[関, 1945]。Hiogo [SCHÖNFELDT, 1887]。神戸市御影[関, 1933]、徳井、多井畑[関, 1945]、山の街(1ex., 20. IV. 1958)、押部谷木見(1ex., 15. IX. 1980)、藍那(1ex., 28. VII. 1993)[森, 1986]、道場[森, 北山, 1993]。水上郡[山本, 1952, 1958]。出石郡但東町赤西[高橋, 1963]。城崎郡日高町富田[高橋, 1975]。美方郡温泉町中辻[森, 北山, 1933]。

40. *Hydaticus grammicus* (GERMAR, 1830)

コシマゲンゴロウ

広く普通に産する。

産地。洲本市三熊山[久松, 1974]、安乎町[堀田, 1978]。三原町八木養宜(三原郡)[藤富, 1995]。川辺郡猪名川[関, 1945]、猪名川町槻並、日生ニュー

タウン[仲田, 1978, 1982]。川西市見野、笹部、大和[仲田, 1978, 1982]。伊丹市[河上, 1984]、昆陽池[大倉, 1955]、宝塚市武庫川[関, 1945]、南口2丁目[新家, 1988]、売布が丘、玉瀬、南口2丁目[芦田, 1992]。西宮市甲陽園[関, 1945]。神戸市武庫村、本山村、多井畑[関, 1945]、山の街(1ex., 5. V. 1955, etc.)、伊川谷前開(1ex., 19. V. 1987)、多井畑(1ex., 23. V. 1990)。三木市内(2exs., 28. VIII. 1978)。美婁郡吉川町(1ex., 21. V. 1992)。小野市来住町(1ex., 12. IX. 1991)。加西市畑(5exs., 29. VI. 1974, etc.)。出石郡但東町赤野[高橋, 1963]。豊岡市内、福田[高橋, 1975]。

41. *Hydaticus rhantoides* SHARP, 1882

ウスイロシマゲンゴロウ

産地がわりと限定されているようである。それ程普通にいる種ではない。

産地。洲本市安乎町[堀田, 1978]。宝塚市武庫川[関, 1945]、南口2丁目[新家, 1988]、売布が丘、武庫川町[芦田, 1992]。神戸市本山村、垂水[関, 1945]、藍那(3exs., 21. IV. 1993)、山の街(5exs., 9. X. 1955, etc.)、北区大沢町[阿部, 1995]、八多[森, 北山, 1993]、北部[北山, 八木, 1932]。

42. *Hydaticus satoi* WEWALKA, 1975

スジゲンゴロウ

現在の産出状況がわからない。

産地。淡路島[関, 1945]。豊岡市三宅[高橋, 1976]。

43. *Hydaticus thermonectoides* SHARP, 1884

マダラスジゲンゴロウ

兵庫県下での記録はわりと少ない。

産地。兵庫県[中根, 1990]。神戸市山の街(2exs., 5. V. 1955)、多井畑[生駒, 1938]。水上郡鴨庄[山本, 1952, 1958]。出石郡出石町荒木[高橋, 1965]。

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)